

第18回TSURUYA CUP スポニチ・ジュニアゴルフチャレンジ

新型コロナウイルス感染症への対応に関して

新型コロナウイルス感染症の影響により、今後の「TSURUYA CUP スポニチ・ジュニアゴルフチャレンジ」の各大会は感染防止の観点から、下記の運営方法にて競技を行います。選手の皆様や大会関係者、開催ゴルフ場従業員の方々の安全を第一に考えての方法ですので、何卒ご理解の程お願い申し上げます。

- ・入館時：必ずマスク着用にてご来場をお願いいたします。
- ・大会受付：同封の「参加誓約書」に保護者様のサインをいただき、大会当日に提出していただきます。
また全選手に対して入場時に検温を実施し、37.5度以上の熱がある選手および体調不良の選手の出場はお断りさせていただきます。(スタッフもマスク着用にて対応させていただきます。)
- ・引率、観戦：保護者を含め2名までとします。選手と同様、入場時に検温を実施し、検温済シールを身体に貼っていただきます。万が一37.5度以上の熱がある場合は入場をお断りし、選手の出場もお断りさせていただきます。
クラブハウスへの入場は、選手入場・受付、精算・退場時に限ります。それ以外の時間帯での入場、ならびに待機はご遠慮ください。※レストランの利用も禁止いたします。
コースでの観戦についてはご自身のお子様のプレーのみとし、スタート1、10番ティーイングエリア、最終9、18番グリーン周辺に限定します。※打球場、練習グリーンへのサポート等での入場は極力お控えください。ハーフターンでの入場は禁止します。
- ・スコア掲示：ゴルフ場内において行わず、大会公式ページ「スポニチプラス」にて、順次掲載いたします。
- ・表彰式：競技終了後には行わず、賞杯は後日郵送いたします。
- ・退場：お子様のプレー費等の精算を済ませたのちは、すみやかにゴルフ場からご退場ください。

なお、以下の項目に当てはまる選手は大会への参加はご遠慮いただくよう、お願いいたします。

- ・2週間以内に平熱を超える発熱(おおむね37.5度以上)、咳、身体のだるさ等の症状があり、健康状態に不安のある選手
- ・2週間以内に呼吸が苦しくなったり、味覚や嗅覚に異常を感じた選手
- ・日本政府発表の入国制限対象国に直近1ヶ月以内に滞在していた選手
- ・日本への入国時、検疫所長より14日間の待機指示や行動制限を受けた選手
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた方や感染を疑われる方と濃厚接触した場合

なお、感染再拡大等により、大会を中止させていただく場合がございます。予選会の途中で大会中止を判断した場合の参加費に関しては、下記の対応とさせていただきます。

- ① 開催していない予選会を主催者都合により中止した場合は、参加費は返金させていただきます。
- ② 競技が成立した各予選会につきましては、参加費の返金はいたしません。ご了承ください。

参加者の皆様にはご迷惑おかけしますが、何卒ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。